

記事 Pick Up

- 卒業生に贈る「餞」の言葉 ②
- 卒業生のメッセージ ③④⑤
- ナノ材研に新たな研究設備が導入 ⑥
- 情報科学部で卒研公開発表会開催 ⑦
- 2011年度学長表彰 ⑧

おめでとう

ひとことメッセージ

「学び」とは、「学ぶ」ことで

「学び続けることの出来る
自分を手に入れる」こと。

工大の幅広い共通科目で培った
教養は、社会に出て学び続ける
みんなのハンドルとエンジンです。

工学部 一般教育科 教授
田中 淳(専攻:地球科学)



大志を秘め、たゆまぬ努力を

学長 井上 正崇

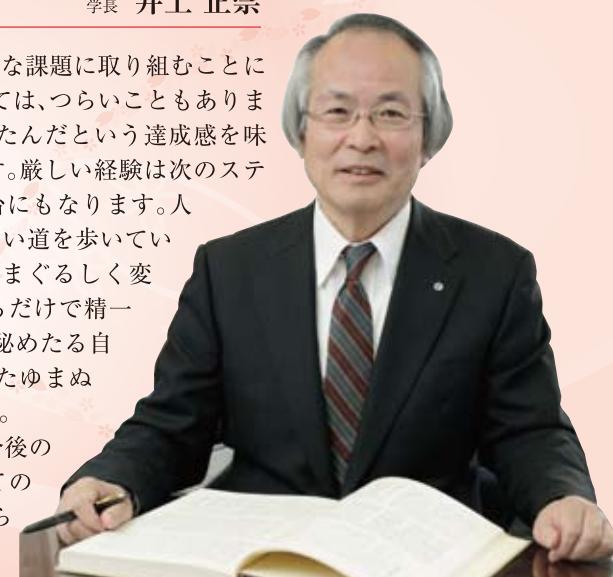
卒業おめでとうございます。東日本大震災によるヨーロッパ債務危機が重なり、我が国は31年ぶりの貿易赤字に転落するなど厳しい経済状態が続いています。この影響が多くの卒業生諸君の就職活動に及び、それぞれ試練を経て卒業式を迎えたことだと思います。

現在、災害復興と同時に持続可能な社会をつくるため多様な技術開発が進められています。それは国民の安心・安全を目指した生活を支え、再生可能エネルギー利用の推進や環境未来都市の構築など多岐にわたります。これらの先端技術と最新の情報技術が融合し、さらに国際競争力の維持に知的財産が活かされる将来、必ず日本は再生し発展すると思います。

会社や社会で働く時、これまで学生時代に経

験したことのない様々な課題に取り組むことになります。仕事においては、つらいこともあります、ここまで実行したんだという達成感を味わえる瞬間もあります。厳しい経験は次のステップへの力を育む土台にもなります。人生は二度と引き返せない道を歩いていくようなものです。目まぐるしく変化する情勢に対応するだけで一杯かもしれません、秘めたる自らの目標に向かって、たゆまぬ努力を続けてください。

卒業生の皆さんの今後の活躍と、社会人としての健やかな成長を心からお祈りします。



祝卒業



工学部長
大学院工学研究科長
川田 裕

若きエンジニアの活躍に期待します

ご卒業おめでとう。今春、学部を卒業あるいは大学院を修了される皆さんには、大きい可能性に満ちた社会生活のスタートラインに立って期待と緊張の入り交じった気持ちであると思います。

今後の社会ではますますグローバルな展開が必須になり、入社後の海外勤務も多くなると予想されます。また、東日本大震災で明らかになったエネルギー確保の重要性だけでなく、鉱物資源、エネルギー資源、食料などの獲得競争の激化とその安定的な確保への取り組みが一層重要になります。このような状況で日本が生き抜く手段としての科学技術の重要性はますます高まります。社会的には難しい環境下にありますが、就職先の企業では皆さんの持つ若々しい発想や創造力と困難に打ち勝つエネルギーによる技術的進展に大きい期待を寄せてています。

卒業後、社会人として新たな職場環境で第一歩を踏み出すにあたり、心がけるべきは、周囲とのコミュニケーション

卒業生・修了生に贈る「錢の言葉」

このたびまでたく卒業・修了される皆さんへこれまでお世話になった先生方からお祝いのメッセージが届いています。



情報科学部長
大学院情報科学研究科長
小堀 研一

逆境をチャンスに変えて飛躍しよう

ご卒業おめでとう。新たなる門出を心より祝福します。情報科学部を卒業、情報科学研究科を修了される皆さんには枚方学舎で勉学に励んで、長い研鑽を終え、希望に胸を膨らませて卒業式・修了式を迎えていらっしゃいます。在学中に専門知識や技術の修得だけでなく、クラブ活動やアルバイトなどを通じて多くの人達と様々な経験を積んで幅広いスキルを体得したことだと思います。しかし、勉学はこれで終わりではなく、ここからが本当のスタートです。社会に出たとき、大学で学んだ様々な能力は働く上でのベースにはなりますが、変化の激しい現在の日本では通用しない場面に直面することも多いでしょう。日頃から視野を広げ、最新の知識や技術を積極的に学び取る姿勢を忘れず、常に問題意識を持って、前向きに仕事に取り組み、諸先輩方から一人前の社会人として認められるよう努力してください。

現在、世界を取り巻く環境は激変しております。ヨーロッパ財政の破綻、超円高により、今まで盛名を馳せてきた日本の製造業が衰退して、情報科学部の多くの卒業生が関わっていく分野は難しい局面にあります。しかし、そのような難局に臆することなく、「逆境のときこそ、活躍の最大のチャンス」と捉え、将来に向けて一歩一歩努力されることを切望します。目の前の壁を着々と乗り越えていけば、心の筋力は鍛えられ、確実に夢の実現に近づきます。

4月からは学生時代と異なり、生活環境が大きく変わります。仕事をする上で、その分野の知識、能力はもちろん重要ですが、社会人として最も基本的な能力は「体力」です。「起きて働く果報者」ということわざもあるように健康で働くことができる人は何よりも幸せです。

常に健康には留意していただき、世界に羽ばたく技術者として活躍されることを心から祈っています。



知的財産学部長
大学院知的財産研究科長
田浪 和生

常に学ぶ姿勢で挑戦を

ご卒業おめでとう。皆さんは、社会に出て仕事をしていくことに大きな期待とともに不安もあるでしょう。若いエネルギーをもって、何事にもひるまず、常に学ぶ姿勢で挑戦していかなければ必ずや途は開けます。

今、我が国の産業は数年来の厳しい経済環境の中にあり、昨年の大震災、欧州の経済問題等環境が激動しています。どのような組織も変化に対応できなければ衰退します。永続的な発展には、人間に常に新しい血の巡りが必要であるのと同じく、組織にも常に皆さん方の若き力が必要です。

皆さんは、社会の仕事の多くが知的財産（人間の知恵、工夫、解決方法など）に関わるのを知ることでしょう。営業職であれ、総務、企画、品質管理、人事管理、技術管理の仕事で

あれ、そこには人が関わり、どうすればより良く、より安く、より早く達成できるか知恵を絞っています。それらが皆、知的資産です。組織にはそうした仕事を担当する専門家が必要です。知的財産の専門家への期待は高いのです。しかし、専門バカになってはいけません。専門性とともに、社会への広範な関心を持ち自己研鑽する努力が求められます。

大学で学んだことは仕事の基礎になりますが、まだまだ足りないことを自覚し、謙虚に、実直に学ぶ姿勢で先輩の方々と交わって行けば、怖いものは何もありません。真剣に学ぶ者に、先達は助けの手を伸べるもので、そして、生きる喜びと仕事のやりがいを感じ取って、自己の人生をきり拓いて行って下さい。

卒業生のメッセージ

工学部 技術マネジメント学科
大阪市中学校教員内定
山根 大岳



多くの人の協力や
切磋琢磨のなか、
見出したもの
大学生活を振り返って

私はまわりよりも年齢が若干上だったので、入学当初はうまく馴染めるかどうかという不安があったのですが、問題なく馴染むことができました。変に気遣うこともなく、受け入れてくれたまわりの友達には本当に感謝しています。さらに、先生方にも恵まれ、本当に楽しく、充実した4年間でした。まわりの人たちと協力しあい、時には切磋琢磨できたからこそ、無事に卒業を迎えたと思っています。

教員採用試験に見事合格

これまで勉強してきた中では、やはり教員採用試験の勉強が一番苦労した部分ではないかと思います。私が受験した大阪市は、数年前から模擬授業の代わりに、ある場面に先生として対応する場面指導という受験内容になったのですが、これが教員採用試験の勉強の中でも特に時間をかけた部分でした。教員科目担当の先生、友達、親、といった色々な人に直接官役になってもらつた練習があったからこそ、合格することができたと思っています。



子供たちの苦手科目を克服させたい

高校3年生の時に、嫌いだった科目を好きにさせてくれた先生がいたことが、私が教師になろうと思ったきっかけでした。その一年間は、嫌いだった科目に自分から取り組みました。今でもその先生は私の憧れであり、理想の教師像でもあります。ですから今度は、私が数学嫌いの子供を数学好きにさせ、大阪の理数離れを止めることに少しでも貢献できればと思っています。



知的財産学部 知的財産学科
体育会 ラグビー部
(株)大和ハウス内定
朝尾 和弥



副主将として獅子奮迅！
これからは
チームメイトではなく
顧客から
信頼される存在に

現状に満足は決してしない！ ラグビー部の 今後の成長を確信

私の学生生活最後の年は、2年前に果たせなかった「Bリーグ残留」を目標に挑んだ結果、3勝5敗1分(5位/9チーム)でBリーグ残留を決めました。しかし、私も含めチーム全体がこの結果には満足しておらず、残留できたことは素直に嬉しいことですが、5敗1分という現実に悔しい気持ちでいっぱいでした。この時に大工大ラグビー部は「まだまだ成長する」と確信しました。この先、後輩たちには決して満足と妥協をすることなく進歩し続けて欲しいです。

司令塔としてチームを勝利に導く存在に

私は司令塔のポジションを任され、常に試合の流れを把握する必要がありそれに伴い判断力が求められました。試合によってすべき事も変わり、すばやく冷静に的確な判断ができるときは試合の流れを掴むことができて楽しく、臨機応変に対応することができます。このように試合という独特の緊張感がある中で認知と判断のスピードが求められることは貴重な経験でしたし、何をする時でも柔軟な対応ができるいい勉強になりました。



クラブで養った対応力を 新たなステージで生かす

4月からは入社するハウスメーカーでの仕事では、ただ単に住まいを提供するだけなく人との出会いを大切にし、臨機応変な提案・対応をすることで長期に渡って信頼を得られるような存在となり活躍したいです。その中で、人生で最も大きな買い物である住宅の購入という1シーンでより多くの感動や喜びを与えるように努力し続けます。





工学部 技術マネジメント学科
文化会 写真研究部
(株)日進製作所内定

チャーウギウ・ジッティマート

日本での留学を糧に グローバルに活躍したい 日本理解のために 積極的にクラブに入部

大学1回生から写真研究部に入部し、写真の撮影、展示会などの活動をしていました。仲間と一緒に写真を撮ったり、写真現象作業をしたりする事でチームワークの良さを感じ始めました。また、写真の現象を始めたとき、作業が複雑なため何度も失敗しました。しかし、それに負けずに失敗を振り返って失敗の原因を見つける。何回も練習した後、やっと自分の誇れる写真が出来た時はすごくうれしかったです。

留学中に苦労したことは

1年半だけ日本語を学び、入学したため、授業で使う日本語・大阪弁がよく理解できませんでした。そのため、日本人学生の二倍、三倍ぐらいの努力を注いで勉強していました。また、大学で勉強したことだけでなく、日本人の習慣・文化・考え方を理解することも大事と思い、タイ語・日本語を互いに教え合って、日本人の友人をつくり始めました。写真研究部の活動、アルバイトを通して知り合いの枠が広がりました。その結果、1回生の時の私と比べて、日本語能力がかなり上達しました。



グローバルな技術者を目指し、 研鑽を続ける

私の夢は母国タイ・日本に限らず世界のどこでも活躍できるグローバルな技術者になることです。現在海外進出している企業が増加していることでその国々の習慣・文化・語学も少しづつ関わり始めています。そのため、語学の必要さが増してきています。私はタイ語、日本語、英語だけでなく、中国語などの語学を勉強することを目標にして、自分を磨いていきます。将来世界のどこでもグローバルに活躍ていきたいと思っています。



工学部 電気電子システム工学科
体育会 スキー部
(株)関西電力内定

西 健太

クラブに就活に全力投球 壁にぶつかっても 逃げずに頑張った

クラブ活動が人生における 大切な財産

スキー部ではインカレ昇格を目標に、チーム一丸となって取り組んでいました。その結果見事昇格を果たしたことを、つい昨日のことのように思い出します。また、スキー部にはOB会があり、様々な先輩と出会いました。中には親よりも年配の方もあり、世代を超えた繋がりに感動をしました。部の運営としては2回生で主務を、3回生では主将を務めるなど本当に様々な経験をさせていただきました。ここで培ったものは今後も私の大切な財産です。

努力に勝る天才なし

クラブ活動は、1回生は新入社員、2回生は中間管理職、メインとなる3回生は経営陣、4回生は顧問といったように、4年間で会社の構図を学ぶことが出来ます。各回生にはそれぞれ違う責任があり、どんな人でもいずれ壁にぶつかります。たかがクラブだから…といって逃げる(退部する)ことは簡単ですが、そんな人はこの先も同じことを繰り返し、何をやっても成功しないと私は感じます。大事なことは逃げないこと。努力している人はきっと誰かが見てくれています。



人の暮らしを支え、 将来は海外規模の仕事を

現在、電力業界は良い風が吹いているとは言えない状況に置かれています。そして、今後は業界を取り巻く環境がさらに変化すると思います。しかし、どんな環境になると電力の安定供給を通じて暮らしの中の「当たり前」を支え、一人でも多くのお客様に「安心」をあたえる役割を果たしたいです。将来的には語学力や専門知識等を深め、海外のインフラ整備に携われるようなスケールの大きな仕事に挑戦をしたいと考えています。





情報科学部 情報システム学科
情報科学部クラブサークル サッカーサークル
(株)NTTデータ関西内定
堀田 知宏



多くの人の協力で 第1志望企業の 内定を得る

支えてくれた 皆さんに感謝

就職活動を通じて多くの人に支えられている事に気がつきました。家族、友人、教授、先輩など多くの人の協力を経て第1志望の企業からの内定という結果を得る事が出来たと思っています。就職活動という初めての経験にアドバイスをして頂いた教授や先輩、影から就職活動をサポートしてくれた家族、何より友人は様々な事で助

け合いながら就職活動を行ってきました。支えてくれた皆さんには、あらためて感謝の気持ちでいっぱいです。

就活する後輩へ

就職活動はわからないことだらけですが、できるだけ行動に移してください。初めは戸惑うかも知れませんが行動に移すことが多くの人と出会い、様々な話を聞くことが出来ます。他の就活生や社会の方々の話は、自身の活動のイメージに大きく役立つと思います。また、毎日活動する事でリズムを生みだすことが出来ます。就職活動を断続的に行ってしまうと自分の気持ちや考えを次へと引き継ぐことができず上手く活動することができません。とにかくたくさん行動し、たくさん学んで、自身の将来をつかみ取ってください。



夢は大規模プロジェクトの プロジェクトマネージャーになること

将来は、プロジェクトマネージャーとして大規模なプロジェクトを牽引したいと思っています。普段私たちは気付かない所でシステムを利用しています。現代社会を影から支えるような、そんなシステムの構築に携わり、社会貢献していきたいと考えています。大学生活で得た知識を活かし、更なる知識と経験を積みながら日々努力して目標としているプロジェクトマネージャーを目指していきます。



工学部 都市デザイン工学科
体育会 アメリカンフットボール部
京都市役所内定
坂田 愛



選手を支えてきた 経験を糧に これからは 子どもたちを支えたい

選手とともに 戦ってきた4年間

私は、4年間、アメリカンフットボール部のマネージャーをしてきました。同期の選手が多く活躍する4回生での秋季リーグ戦では、同じフィールドに立ち、選手のサポートをしていると、自分自身も一緒に戦っている気持ちになりました。リーグ戦では、1勝4敗という結果となってしましましたが、全試合とも、選手が勝利するためにがむしゃらに立ち向かっていく姿は、今でも強く印象に残っています。

諦めずに突き進むことで 行動力が身に付いた

私は部活を通じて、しなければならないことを自分で探し、どうすべきかを考え行動できるようになりました。入部当時は、何をするにも初めてが多く、戸惑うことばかりでしたが、先輩マネージャーの動きを手本にし、学年を経るにつれて、マネージャーの役割を理解し自らの判断で動けるようになりました。わからないことであっても、すぐに諦めず頑張って取り組むことで、少しづつ成長できることを学びました。



自らのスキルアップを 期待し、夢は膨らむばかり

4月から勤める京都市役所では、京都市の教育に関わる施設の建設などに携わることになります。私が想像していた都市インフラの整備とは異なり不安もあります。しかし、これから成長していく子どもたちが学ぶ場の整備に関わる仕事ができることや、これまで私が学んでこなかった新しい分野に挑戦してスキルアップすることに期待でいっぱいです。子どもたちが安心して笑顔で過ごせる環境を作りたいです。



文科省の事業採択を受け、 ナノ材研に新たな研究設備が導入

2011年、ナノ材料マイクロデバイス研究センター(ナノ材研)は文科省の戦略的研究基盤形成支援事業に「セキュアライフを支援するデバイス・システム基盤研究拠点の形成」として採択を受け、ED,M,K,(R)専攻にわたる、新しい研究プロジェクトをスタートしました。「安全・安心な社会生活支援システム」を目指し、多くのセンターを集積したシステムの構築を目指し、新規導入した研究設備を活用して研究を進めています。

研究テーマは多岐に渡りますが、例えば、環境適合性の高い新しい材料・素子を開発し、LSIを印刷で作るような省エネプロセスを実現しようとしています。このように、社会的にも重要で画期的なテーマに、学科の異なる多くの大学院生が、切磋琢磨しながら研究に取り組み、多くの成果をあげています。

当センターでは、海外からの研究生も毎年のように受け入れており、文化的にも幅広い交流が可能です。これからも、グローバルに活躍できる技術者育成の場として、その役割を担っていきたいと思います。

ナノ材料マイクロデバイス研究センター長
佐々誠彦(工学部E科教授)



新たに導入された原子間力顕微鏡

空手道部奉納演武祭

1月9日、成人の日に岩清水八幡宮にて空手道部による成人式奉納演武祭が行われ本学部員8名が参加しました。

毎年成人式にあわせて挙行していることもあり、当日は新成人の参拝客でにぎわうなか、純白の胴着に身を包んだ同部部員たちは、小雪舞う中で本堂の前にある石畳の上で、迫力のある「演武」を披露しました。

この演武祭の起源は、同部部員が病気・ケガなく日々の厳しい稽古に耐え一年間を乗り切れるようにと祈願したのが始まりで46年間続く伝統ある行事です。

演武終了後、同部主将井上拓也君(P3)は「昨シーズンに念願の1部リーグに昇格を果たし、今年はOBの諸先輩方がこれまで築いてきた伝統を継承しつつ、新しいことにも精力的に取り組み、本学でもっとも活気のある部活にします。」とのもしく語ってくれました。



莊厳な雰囲気の中で演武を行う同部部員

カウンセラーのひとり言 セレンディピティ

突然ですが、皆さんは、セレンディピティ “serendipity” という言葉を聞いたことがありますか？私はこの言葉の響きがとても好きなのですが、良く意味が分からずいました。そこで、改めて調べたところ、イギリスのホレス・ウォルポールという小説家＆政治家の造語で、スリランカの『セレンディップの3人の王子』という物語のタイトルから作ったそうです。その物語の中では、「王子たちは旅の途中、いつも意外な出来事と遭遇し、彼らの聰明さによって、彼らがもともと探しにいなかった何かを見発見する」のだそうです。(ちなみに英語の辞書には、The natural ability to make interesting or valuable discoveries by accident- Longman Dictionary of contemporary Englishとあります。)人が何かを探した

心理学アラカルト 「効率」というものさしでは測れないもの

カウンセラー 小山 智朗

世界経済はグローバル化が進み、企業は世界規模での弱肉強食の争いを繰り広げています。企業は莫大な活動資金を得るために、マーケットの意向に過敏にならざるを得ません。ただ、マーケットの関心は、四半期決算など短期的な結果だけにあります。短期的に利益を上げるために、世界中に溢れる安価な労働力の使い捨てが効率的で、中長期的な視点で人を育てるといったあり方は非効率とみなされます。しかし、人を大切にせず、目前の結果を追求するだけだと、企業文化が蝕まれるばかりか、長期的ビジョンを描けず変化に太刀打ちできなくなります。

留学生歓送会 ～卒業・修了する留学生を祝って～

母国を離れて、それぞれ夢を抱いて来日した12人の留学生が3月23日に本学を卒業・修了します。対象者の内訳は工学部6人、情報科学部2人、大学院4人で、全員が本学での学業を無事に修了し、4月からは母国や日本での就職、または日本での進学とそれぞれの進路を歩むことになりました。学位記授与式に先立ち、在学の留学生約60人と学長をはじめ学部長・研究科長やお世話になった先生方を含めた教職員約30人を招待し、卒業・修了する留学生を祝って、歓送会が3月15日に開催されました。

歓送会では、苦労した日本語での授業、卒業研究やこれから始まる新たな旅立ちに向けての夢や抱負を語らいました。

卒業・修了する留学生の皆さんには、日本での留学中に体得した国際感覚と本学で学んだ様々な知識や技術を活かして、日本との架け橋となり、また世界を舞台に活躍されることを期待しています。



本学での思い出を忘れないでくださいね！

リーダーズ研修会・キャンプを実施 ～頑張れ、クラブリーダー！～

2012年度に向けて就任した各クラブの新幹部を対象として、クラブ運営をしていく上で必要とされる資質の養成や幹部業務を学ぶ機会として、体育会本部が2月16日に、文化会本部が2月27日にそれぞれリーダーズ研修会とリーダーズキャンプを実施しました。

いずれの行事でも、クラブ活動を行うために必要となる事務手続きや総合体育館トレーニングセンターの利用方法に関する講習会が行われたほか、文化会では、井上学長による「リーダーの資質」について、体育会では、就職課による「体育会クラブ員の就職活動の取り組み方」について特別講演会があり、クラブ員は熱心に講演を聞きリーダーシップについて理解を深めました。



井上学長のお話を熱心に聞きいるクラブ員たち

りしているときに、偶然の出来事を通して、探しているものとは別の価値のあるものや興味深いものを見つける自然な能力、ということでしょうか。

確かに人はいつも何かを求めたり、探したりしますが、残念ながらそれを見つけるのはなかなか難しいように思います。研究も実験も、(カウンセリングもそうですが)すぐには結果に結びつかず、一見、横道にそれていると思えるものの方が多いです。けれど、そういうものの中に、自分や周りの環境にとってとても意味のあるものがたまに含まれていることがあります。皆さんの中には卒業してこれからも色々な経験をされると思いますが、無駄なものを面白がることもぜひ、大事にしてみてください。

カウンセラー 西浦 太郎

そうした世界情勢は、私たちに影を落とし、即効性や効率を重視する風潮が広まっています。しかし、長い目で見た時、マーケット的な効率ばかりを追求する姿勢では、肝心なものを失うことでしょう。

カウンセリングの考えは、効率とは無縁ですが人間として大切なものを育むというものです。こうした考え方のもと、私たちは皆さんの心にじっくり寄り添っています。皆さんも、つい短期的な結果に一喜一憂しがちですが、「効率」というものさしでは測れないものがある、という視点も忘れないでくださいね。

情報科学部で卒業研究公開発表会を開催

文部科学省に採択された大学教育推進プログラム「SE能力開発のためのスパイラル型情報教育」の一環として、情報科学部4年生による卒業研究公開発表会が2月20日に枚方キャンパスで開催されました。同発表会は卒業研究を通して修得した知識や経験を学外にも公開発表することで、学生たちが同じ分野の聴講者とより深く議論できる能力の育成などを目的としています。

今回は昨年度と同様に各学科から5研究室、合計20研究室がブース出展し、ポスター展示やプロジェクターを使用したスライドショーで討論を主体としたプレゼンテーションが行われました。当日は朝からの開催にもかかわらず、会場は学内外から多数の来場者が訪れ、各ブースでは学会での発表ながらの学生による熱いプレゼンテーションに皆さん熱心に耳を傾けられ、4年間の学業の集大成を披露した同発表会は会場全体が熱気に溢っていました。



各ブースとも来訪者が多く盛況でした

工学部長表彰(2011年度)

▶ 工学部長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
『学芸賞(個人)』		『学芸賞(個人)』	
山下 錠也(MA2) 福本 充益(MA1) 木曾 達也(MED2) 藤原 陽一郎(MED2) 木村 祐太(MED1) 辻川 李輔(MED1) 西坂 和一(MED1) 池田 知行(DM1) 秋津 和哉(MM2) 〃	「社団法人 日本建築学会 環境系論文集」に研究論文掲載 「第43回毎日DAS学生デザイン賞建築部門(毎日新聞社・社団法人総合デザイナー協会(DAS)主催)」にて入選 「24th International Microprocesses and Nanotechnology Conference (MN2011)」にて英語による発表 〃 「11th INTERNATIONAL CONFERENCE ON LASER ABLATION」にて英語による発表 「INTERMAG2011 (IEEE International Magnetics Conference)」にて英語による発表 「International Symposium on Terahertz Nanoscience(TeraNano 2011)」にて英語による発表 「第28回宇宙技術および科学の国際シンポジウム」にて英語による発表 「一般社団法人 日本機械学会誌」に研究論文掲載 「一般社団法人 鋼金属学会誌」に研究論文掲載 「第28回宇宙技術および科学の国際シンポジウム」にて英語による発表 「日本機械学会関西学生会」にて貢献賞受賞 「第28回宇宙技術および科学の国際シンポジウム」にて英語による発表 「The Second Korea-Japan Joint Symposium On Dynamics and Control」にて英語による発表	成田 優也(MM2) 西澤 雅也(MM2) 平村 義浩(MM2) 三木 圭章(MM2) 山口 晃平(MM2) 大西 洋一(MM1) 田中 慎人(MM1) 戸川 和也(MM1) 伊東 麗子(MK2) 今村 圭吾(MK2) 西田 詔祐(MK2) 福田 知由(MK1) 山口 智弘(MK1) 山村 和広(MK1)	The Second Korea-Japan Joint Symposium On Dynamics and Control」にて英語による発表 「第28回宇宙技術および科学の国際シンポジウム」にて英語による発表 「自動車技術会2011年秋季大会」にて研究論文発表 「The Second Korea-Japan Joint Symposium On Dynamics and Control」にて英語による発表 「The 6th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century (LEM21)」にて英語による発表 「The Second Korea-Japan Joint Symposium On Dynamics and Control」にて英語による発表 「第28回宇宙技術および科学の国際シンポジウム」にて英語による発表 〃 「一般社団法人 日本接着学会誌」に研究論文掲載 「Baekeland 2011」3rd International Symposium on Network Polymers」にて英語による発表 〃 〃 「Molecules誌」に研究論文掲載 「Baekeland 2011」3rd International Symposium on Network Polymers」にて英語による発表
『課外活動賞(団体)』		『資格取得』	
[代表者]佐坂 一也(M4)他2名	第4回先端ものづくりチャレンジ2011習志野ロボット競技 「知能ロボットチャレンジコース」にてアイデア賞(三賞)受賞	川畑 義広(MV2)	公害防止管理者(大気関係第一種)、環境計量士(濃度関係)試験に合格
『善行賞(個人)』		『プロジェクト活動』	
アルアナズイ アブルウマジド(K3)	サウジアラビア王国にて開催された国際高等教育フェア2011において、大阪工業大学のPR活動に貢献	[代表者]播田 将樹(R2) [代表者]青木 真琢(M2) [代表者]青谷 郁弥(M3) [代表者]川崎 安人(R2)	ロボットプロジェクトにおける成果ならびに努力を評価 ソーラーカーフェスティバルにおける成果ならびに努力を評価 フォーミュラプロジェクトにおける成果ならびに努力を評価 人形飛行機プロジェクトにおける成果ならびに努力を評価
『善行賞(団体)』			

情報科学部長表彰

情報科学部では、卒業・修了生の中から学業成績や研究成果が優秀な者などに対して学部長表彰を行っていますが、今年度の受賞者が下記のとおり決まりました。表彰を受ける学生には、学位記授与式終了後、小堀学部長から表彰状が贈られます。

► 情報科学部長表彰

被表彰者(所属)	表彰対象・内容・成績等
『学業優秀賞(学業成績が優れ、T-GPA・総取得単位数が他の模範となった者)』	
熊井 淑一(IC)	
河野 崇(IS)	
栗井 修司(IM)	
播磨 裕太(IN)	
『研究優秀賞(学会の全国大会等で卒業研究の成果を発表した者など)』	
清水 裕貴(IC)	「日本堆積学会2011長崎大会」にて卒研成果を発表した。
出口 隆士(IC)	「平成23年電気関係学会関西連合大会」にて卒研成果を発表した。
中川 玄(IC)	「教育システム情報学会第36回全国大会」にて卒研成果を発表した。
唐内 琢巳(IS)	「2011年度 画像電子学会 第39回年次大会」にて卒研成果を発表した。
張 巧実(IS)	「情報処理学会 第74回全国大会」にて卒研成果を発表した。
高宮 敏徳(IM)	「平成23年度日本人間工学会関西支部大会」にて卒研成果を発表した。
田村 充(IM)	「」
福井 志織(IM)	「2011年度 画像電子学会 第39回年次大会」にて卒研成果を発表した。
村田 誠弥(IM)	「HAIシンポジウム2011」にて卒研成果を発表した。
被表彰者(所属)	表彰対象・内容・成績等
『研究優秀賞(学会の全国大会等で卒業研究の成果を発表した者など)』	
明石 直也(IM)	「HAIシンポジウム2011」にて卒研成果を発表した。
栗井 修司(IM)	「情報処理学会 第74回全国大会」にて卒研成果を発表した。
上西 巧馬(IM)	「2011年度 画像電子学会 第39回年次大会」にて卒研成果を発表した。
貴志 悠(IM)	「HAIシンポジウム2011」にて卒研成果を発表した。
長谷川 卓也(IM)	「2011年度 画像電子学会 第39回年次大会」にて卒研成果を発表した。
藤中 光一(IM)	「」
森永 恭基(IM)	「画像電子学会 第32回VMA研究会」にて卒研成果を発表した。
中村 愛子(IN)	「HAIシンポジウム2011」にて卒研成果を発表した。
後藤 竜也(IN)	「2011年度 画像電子学会 第39回年次大会」にて卒研成果を発表した。
高木 洋希(IN)	「画像電子学会 第32回VMA研究会」にて卒研成果を発表した。
田仲 高広(IN)	「2011年度 画像電子学会 第39回年次大会」にて卒研成果を発表した。
橋本 和樹(IN)	「日本堆積学会2011長崎大会」にて卒研成果を発表した。
	「画像電子学会 第32回VMA研究会」にて卒研成果を発表した。
	「アドバンティ2011シンポジウム」にて卒研成果を発表した。

知的財産研究科長表彰・学部長表彰(2011年度 第1・2回)

知的財産研究科・学部では、資格取得者や本学主催行事等で特に優れた貢献した者に対して知的財産研究科長表彰・学部長表彰を行っており、第1回が2010年10月5日に、第2回が2012年3月3日に行われました。

▶ 第1回 知的財産研究科長表彰・学部長表彰

被表彰者(所属)	表彰内容	被表彰者(所属)	表彰内容
大西 康幸(MP1) 熊澤 寿人(MP1)	弁理士試験短答式試験合格 〃	林 政緒(MP1) 本上 宇洋(P3)	リサーチアシスタント活動において特に優れた貢献をした者 知的財産管理技能検定1級学科試験合格及びTOEIC700点以上取得
青木 展子(MP1)	知的財産管理技能検定1級学科試験合格及びTOEIC700点以上取得	市来 正輔(P2)	知的財産管理技能検定2級合格
三大寺 正州(MP2)	知的財産管理技能検定2級合格	浦部 由貴(P2)	キャンパスサポート制度において特に優れた貢献をした者
周 宇冰(MP2)	TOEIC700点以上取得	井上 恵仁(P2)	〃
石田 理恵(MP1)	〃	東 風友子(P2)	〃
白江 泰人(MP1)	リサーチアシスタント活動において特に優れた貢献をした者	木原 航平(P2)	〃
前川 和也(MP1)	〃	田邊 由衣(P2)	〃

▶ 第2回 知的財産研究科長表彰・学部長表彰

被表彰者(所属)	表彰内容	被表彰者(所属)	表彰内容
高橋 栄(MP2)	特に優れた学業成績を上げた者、知的財産管理技能検定2級合格、TOEIC700点以上取得	三原 雄一(MP1)	TOEIC700点以上取得
岡本 愛(P3)	特に優れた学業成績を上げた者	林 政緯(MP1)	//
倉持佳菜子(MP2)	特別研究において、特に優れた修士(専門職)論文を執筆した者	川端 恵美(P3)	課外活動プロジェクト「知財PR隊」として特に優れた社会貢献をした者
藤田 優奈(MP2)	//	高橋 広純(P3)	//
嶋 祥宏(MP2)	知的財産管理技能検定2級合格	山口 虹矢(P3)	//
南川 雅昭(MP2)	//	浦部 由貴(P2)	//
白江 泰人(MP1)	//	大塚 紫乃(P2)	//
熊谷 周平(P4)	//	藤木 珍奈(P2)	//
藤田 優作(P2)	//	井戸家ゆかり(P2)	『完全復元伊能図全国巡回フロア展in大阪工業大学』において特に優れた貢献をした者
稻葉 千帆(MP1)	TOEIC700点以上取得	大坪 悠希(P2)	//
王 曜(MP1)	//	西村 蒼平(P2)	//
大西 康幸(MP1)	//	矢野 裕也(P2)	//
謝 博超(MP1)	//	橋爪 勇希(P1)	//

学長表彰(2011年度)

学会や課外活動での優秀な成績に対して、学長表彰が実施されました。
2月28日の2011年度学長表彰では、井上学長から表彰を受けた学生に熱いエールが送られました。

▶ 学長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等
《学芸賞(団体)》		
[代表者]田淵あやか(W4) 他 計6名	ロボカップジャパンオープン2011大阪@ホームリーグ	競技フィールドの設計およびインテリアコーディネートを行った
[代表者]村上 雄紀(MM1) 他 計34名	ワールド・グリーン・チャレンジ ソーラー&FCカー・ラリー	ソーラーカー部門 チャンピオン、チャレンジクラス優勝、総合2位(含むFCカー)
[代表者]志原 開(MM1) 他 計2名	ロボカップ2011	ロボカップ ヒューマノイドサッカーにてテクニカルチャレンジ優勝
[代表者]松室 大輔(E3) 他 計19名	NHK大学ロボコン2011～ABUアジア・太平洋ロボコン代表選考会～	予選リーグEグループで2勝し決勝トーナメント出場権獲得、決勝トーナメント1回戦敗退(ベスト8) NHK大学ロボコン2011で全国ベスト8、全国ネットでTV放映(本学は5分間放映)
[代表者]松中 翔平(MM1) 他 計10名	ロボカップジャパンオープン2011大阪@ホームリーグ	準優勝 ロボット競技大会で初出場で準優勝(ロボット工学科と情報科学部の合同チーム)
[代表者]星野 仁義(M1) 他 計4名	ロボカップジャパンオープン2011大阪@ホームリーグ	準優勝 ロボット競技大会で初出場で準優勝(ロボット工学科と情報科学部の合同チーム)
[代表者]大谷 友人(MA1) 他 計3名	第2回アーバンデザイン甲子園	審査員特別賞
[代表者]齋藤 慶和(MA2) 他 計4名	2011年度支部共通事業日本建築学会設計競技	全国入選(優秀賞)
[代表者]松瀬 秀隆(MA1) 他 計3名	2011年度支部共通事業日本建築学会設計競技	全国入選(佳作)
[代表者]松瀬 秀隆(MA1) 他 計2名	第38回日新工業建築設計競技	佳作入選
[代表者]中村 優希(MA2) 他 計5名	2011年度支部共通事業日本建築学会設計競技	近畿支部入選
[代表者]浅野 裕之(M4) 他 計3名	第23回知能ロボットコンテスト2011	テクニカルコース優勝
[代表者]五十嵐健太(E4) 他 計11名	川上村プロジェクト「ワイヤレスEV充電システム開発」	「ワイヤレスEV(電気自動車)充電システム」を開発。機械工学科自動車工学研究室学生開発のソーラーコミュータカーに実装、オープンキャンパスや工学実感フェア特別ブース展示説明、川上村山幸彦祭りに大阪工大を代表して参加し展示説明を行った。
[代表者]和田 健吾(R2) 他 計10名	第11回レスキュー・ロボットコンテスト	レスキュー工学大賞(計測自動制御学会賞)、inrevium杯

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等	被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等
《学芸賞(個人)》			《学芸賞(個人)》		
田中 明秀(MC1)	平成23年度土木学会関西支部年次学術講演会	優秀発表賞	秋津 和哉(MM2)	第62回塑性加工連合講演会	優秀論文講演奨励賞
鎌倉 圭佑(MM1)	一般社団法人 軽金属学会 第120回春期大会	優秀ポスター発表賞	//	平成23年度軽金属学会	希望の星賞
山敷 拓也(MM1)	//	//	畦地 一甫(MM2)	日本材料学会関西支部第6回若手シンポジウム	ポスター発表 優秀賞
秋津 和哉(MM2)	MSEC/NAMRC/ICM&P CONFERENCE	国際学会における英語でのスピーチ	上田 圭祐(ML2)	計測自動制御学会(SICE) SICE Annual Conference 2011	国際会議における英語による論文発表
//	日本鋳造工学会 第158回全国講演大会	学生優秀講演賞	木曾 達也(MED2)	17th International Conference on Electron Dynamics in Semiconductors, Optoelectronics and Nanostructures (EDISON17)	国際学会での英語による研究論文発表
柘植 浩志(MM2)	MSEC/NAMRC/ICM&P CONFERENCE	国際学会における英語でのスピーチ	日垣 友宏(MED2)	2011 International Conference on Solid State devices and Materials (SSDM2011)	(オーラルプレゼンテーション) //
中 雅理(MM2)	第28回宇宙技術および科学の国際シンポジウム	//	中田 裕紀(MED2)	日本材料学会半導体エレクトロニクス部門平成23年度第1回研究会	学生優秀講演賞
杉本 成(MM1)	//	//	中村実沙子(DK3)	国際誌への論文掲載	国際誌 Tetrahedron, 67(48) への論文掲載
岡町 悠介(MM2)	//	//	上野 龍馬(MK2)	日本石油化学会 フレッシュマンサミット OSAKA	学生奨励賞
日垣 友宏(MED2)	2011 未来電子デバイスに関する国際会議	国際会議において学生ポスター賞	青野 康大(MK2)	15th International Conference on Thin Films (The Vacuum Society of Japan 主催)	国際会議におけるファーストオーサーとしての研究発表、およびAward for Encouragement of Research in Thin Films 領域
辻川 孝輔(MED1)	The Eighth International Symposium on Linear Drives for Industry Applications(LDIA2011)	国際会議における英語での口頭発表	濱崎 博行(MK1)	//	国際会議におけるファーストオーサーとしての研究発表、およびAward for Encouragement of Research in Thin Films 領域
高尾 許由(MED2)	The 26th International Technical Conference on Circuits/Systems, Computers and Communications	//	横山 雄一(MK1)	日本接着学会 関西支部 第7回若手の会	ベストポスター賞
西田 祐詞(MK2)	第19回複合材料界面シンポジウム	ポスター賞	半田 拓也(MV1)	廃棄物資源循環学会第22回研究発表会	優秀ポスター賞
金原 由惟(ML1)	第17回IEE液体誘電体に関する国際会議	国際会議における英語での口頭発表	林 久資(DV3)	第21回トンネル工学研究発表会	優秀講演奨励賞
森山 真樹(ML2)	国際誌への論文掲載	//	掛川 竜馬(ML2)	Fourth International Conference on the Development of Biomedical Engineering	英語による口頭発表
天野 貴文(DC3)	平成23年度土木学会全国大会第66回年次学術講演会	掃部 貴文(ML2)	//	//	//
中村 優希(MA2)	平成23年度日本建築学会近畿支部研究発表会	国際学会での論文発表	《課外活動賞(個人)》		
河合 大(MA1)	(社)日本鋼構造協会 鋼構造シンポジウム2011	国際学会での論文発表	体育会		
鮎川 翔太(MM2)	International Gas Turbine Symposium2011(IGTC'11)	国際学会での論文発表	[北道院拳法部]吉原 哲也(P4)	第33回 全日本北道院オープン選手権大会	段外重量級 優勝
玉川 徹(MM2)	//	国際学会での論文発表	杉村 勇也(M3)	//	軽量級 優勝
鎌倉 圭佑(MM1)	一般社団法人 軽金属学会関西支部研究会	ベストポスター賞	[サイクリング部]小西 優大(M2)	第28回シマノ鈴鹿国際ロードレース	エリート2組 2位
//	第62回塑性加工連合講演会	優秀論文講演奨励賞	前田 大輝(P3)	長良川クリテリウム	優勝

被表彰者(団体)	表彰対象・内容等	成績等
体育会		
[硬式野球部]代表者 金井 佑樹(P3)	2011年度秋季近畿学生野球リーグ戦	準優勝
[空手道部]代表者 光田 有利(L4)	第54回全関西大学空手道選手権大会(1部昇格)	準優勝
//	全日本大学空手道選手権大会出場	出場
[日本拳法部]代表者 竹内 佑介(E3)	全日本学生拳法選手権大会出場	出場
[自動車部]代表者 杉浦 彰純(M3)	全日本学生ダートトライアル出場	17位
//	第2回全関西ジムカーナ選手権出場	男子団体準優勝

被表彰者(団体)	表彰対象・内容等	成績等
[体育会本部] 代表者 森田 侑介(A4)	大阪市献血推進大会 (大阪24区を代表して「愛の献血」を読み上げた。)	表彰

被表彰者(団体)	表彰対象・内容等	成績等
青木 展子(M1P)	知的財産管理技能検定1級(コンテンツ)合格	資格取得

工大流就職支援

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。企業等への就職、大学院への進学等、卒業後の自分自身の進路を考え、悩んだ1年間、本当に疲れ様でした。しかし、この1年間の就職活動は孤独なものでは決してなかったのではないかでしょうか。就職担当の先生、卒業研究を指導してくださった先生、会社説明会にお越しくださったOB・OGの方々、就職担当の事務職員、ご家族、友人等、皆さんの周りには常に多くの方々が寄り添い、励ましてくれたのではないかでしょうか。

就職 NEWS Vol.04

今後も卒業生、教員、事務職員等多くの人々が関わり、連携して支援する、工大流の就職支援スタイルは変わることはありません。そして、皆さんは大学を後にしますが、今後は大阪工業大学の卒業生キャリアサポートーの一人として、励まされる側から励ます側となって、後輩たちのために進路決定のよき相談相手としてご支援・ご協力いただけること期待しています。

最後に、皆さんのお天でのご活躍をお祈りいたします。